

日英の連携

援助と PRSP と開発 - さらなる日英の連携に向けて

英国の援助政策の最新の考え及び実施にまつわるこの新イニシアティブは、日英の研究者の相互交流を促進することを目的としています。日本は第二番めに大きい援助ドナーであるにもかかわらず、その開発機関、組織、NGOの仕事については驚くほどほとんど知られていません。今後数ヶ月に渡り、ODIは1) PRSP, 援助法、援助協調についての仕事の統合、2) これらの問題についての日英研究者の対話の促進に取り組んでいきます。


日本と英国は、どちらも国際開発政策の主役であり、開発援助の主な提供者です。また、得意分野は異なっても、両者とも国際開発に関する問題を研究するかなりの能力を有しています。日英において、研究者はパブリック・ミーティング、機関また議会による説明、印刷物やウェブサイトによる広報を通じて政策に大きく関与しています。日英の政策は多くの場合国際的な規模で進められ、両国の支援がなくては達成されなかった債務救済のように、協力により両者が利益を得ることもあります。

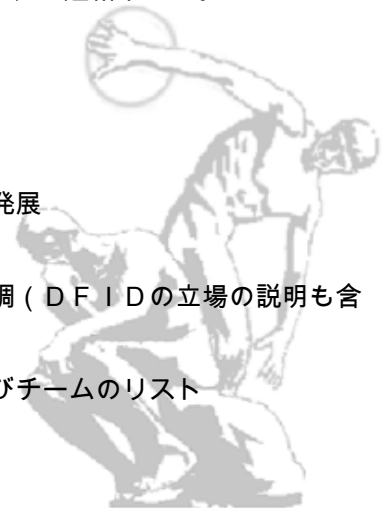
このイニシアティブは、以下のテーマに特に焦点が当てられています。

- 貧困削減戦略ペーパー(PRSP)
- 直接予算支援(DBS)
- 援助業務費と援助協調
- アフリカ役員会
- 変化の要因 (Drivers of Change)

このイニシアティブは、これらの重要な援助政策の問題について意見交換し、最新の研究成果を共有し、日英間の「政策コードの共有*」を進めるネットワークを構築することを目指しています。上記の問題に関わっておられる方、また興味のある方がおられましたら、ご連絡下さい。

月間レポート :

- [第一回報告書「背景」](#) ( 518kb)
 - 英国の事情 : DFIDの背景、研究事情とまたその発展
 - 重要課題3つの概要 : PRSP、
 - 3つの重要問題の概要 : PRSP・援助法・援助協調 (DFIDの立場の説明も含む)
 - 英国においてこれらの問題に取り組んでいる主機関及びチームのリスト
 - 基本問題に関する重要関連文書



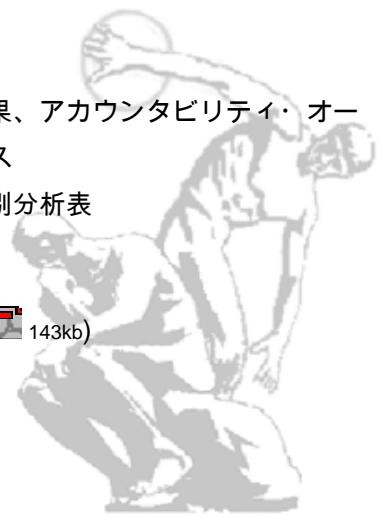
-
- 総合文書 1 - PRSP についての英国の研究 (📄 438kb)
 - PRSP アプローチの背景
 - 現在までの発展
 - 新しい課題：政治の重要性、モメンタムの維持、内容重視、ドナーのコミットメント
 - 重要文書の要約
 - 概要：英語 (📄 19kb) ・ 日本語 (📄 161kb)

 - 総合文書 2 - DFID の PRS へのアプローチ (📄 342kb)
 - アフリカとアジアでの PRS に対する異なるアプローチ
 - 最新の好事例を含む PRS を支える途上国内での活動の詳細
 - PRS への関与に対する DFID 本部のサポート
 - PRS の開発への DFID の関与
 - 概要：英語 (📄 76kb) ・ 日本語 (📄 130kb)

 - 総合報告書 3 - 「変化の要因 (Drivers of Change) 」アプローチ (📄 207kb)
 - 「変化の要因」アプローチが DFID で発達した理由と過程
 - 「変化の要因」が解決しようとする問題と現在必要とされている理由
 - 「変化の要因」の実行方法
 - 現在までの DFID の経験
 - 概要：英文 (📄 18kb) ・ 和文 (📄 114kb)

 - 総合報告書 4 - 一般財政支援に関する英国における現在の考え方 (📄 312kb)
 - 一般財政支援 (GBS) とは何か
 - 一般財政支援 (GBS) が必要とされる理由
 - 一般財政支援 (GBS) が利用される方法と場合
 - 現在までの経験
 - 概要：英文 (📄 17kb) ・ 和文 (📄 110kb)

 - 総合報告書 5 - 貧困半減のための援助倍増論：英国の心配 (📄 176kb)
 - 援助増額の歴史
 - ミレニアム・プロジェクト及びその報告書
 - 援助倍増に関する心配事項：援助吸収能力、援助効果、アカウントビリティ・オーナーシップ・援助依存、援助と成長、援助とガバナンス
 - アジアとアフリカにおける援助増額による利益の国別分析表
 - 概要：英文 (📄 34kb) ・ 和文 (📄 110kb)

 - 総合報告書 6 - 英国における調和化とアライメントの進展 (📄 143kb)
 - 調和化とアライメントとは何か
 - 調和化とアライメントを追う DFID の行動
 - 現在までの進展に対するアフリカ被援助国の見方
- 

- インセンティブの役割：DFIDの進展を促す要因と阻む要因
- [概要：英語](#) (📄 25kb)・[和文](#) (📄 222kb)
- [総合報告書7-脆弱な国家で効果的な仕事：英国の現在の考え方](#) (📄 173kb)
 - 脆弱な国家とは何か
 - ドナーが脆弱な国家にさらに効果的に関わる必要がある理由
 - どのようにドナーは脆弱な国家に取り組むべきか
 - 現在までの経験
 - [概要：英文](#) (📄 21kb)

日本の研究の参考文献

- [日本の援助政策と思想](#) (📄 102kb)
- [PRSPに関する日本の考え方](#) (📄 95kb)
- [援助の提携と強調についての日本の考え方](#) (📄 104kb)
- [日本のアフリカへのアプローチ](#) (📄 99kb)

さらに詳しい文書:

- [開発研究の成果を英文で発表している日本にある主な研究機関](#) (📄 98kb)
- [id21 開発研究報告サービス\(英国の研究\)](#)
- [開発情報へのEldis Gateway \(英国の研究\)](#)
- [日本に関するDACピア・レビュー](#)
- [英国に関するDACピア・レビュー](#)

背景文書:

- [日英研究ネットワーク構築プロジェクト](#)
- [背景報告書の概要 \(英語\)](#)
- [背景報告書の概要 \(英語\)](#) (📄 124kb)
- [背景報告書の概要 \(日本語\)](#) (📄 113kb)
- [背景報告書全文 \(英語\)](#) (📄 220kb)

さらに詳しい情報が必要な場合は、デビー・ウォレナー (d.warrener@odi.org.uk) またはジュリアス・コート (j.court@odi.org.uk) までご連絡下さい。

* サイモン・マックスウェルは、政策関係の研究における協力は、航空会社が連合を作る利益が生じるのと同じように参加者に利益があると述べている。(参照：www.odi.org.uk/RAPID/Meetings/Evidence/Meeting_5.html)

<http://www.odi.org.uk/Rapid/Projects/R0219/index.html>

